

令和3年2月24日

所 属	社会教育課
所属長	松田 陽子
電 話	06-4950-0405

尼崎市立浜小学校・「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰について

文部科学省では、地域と学校が連携・協働して、社会総がかりで子ども達の成長を支える「地域学校協働活動*」を推進しており、他の模範となるような素晴らしい活動に対して文部科学大臣表彰を行っています。

このたび、「地域への情報発信」や「地域の学校支援による特色ある学び」等が評価され、「浜小学校地域学校協働本部」が表彰されることとなりました。

1 表 彰 名

令和2年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰
(全国での表彰数は111活動<兵庫県下では1市2町>)

2 受 賞 活 動 名

浜小学校地域学校協働本部

～地域の学校、地域も学校 学校・家庭・地域がひろげる「はまっこ まんまるねっと」～

3 主 な 活 動 内 容

- ・地域学校協働活動推進員による「コーディネーター通信」の発行
- ・「キャリア教育の出前授業」や「まち探検」等の授業支援（事業所の紹介、引率）
- ・地域学校協働活動推進員のコーディネートによる、「心と命を大切にする」体験授業等
- ・図書ボランティアによる「絵本の読み聞かせ」、「大型紙芝居」等
- ・地域の方々やPTAによる「通学路の安全対策の検討」及び「登下校の見守り活動」

4 表 彰 式

日 時：令和3年2月25日（木）14：00～14：30（対面又はオンラインで実施）

会 場：文部科学省旧文部省庁舎 6階 講堂（東京都千代田区霞が関3-2-2）

※尼崎市はオンラインで参加

5 参 考



「キャリア教育」
ブース型講義



「まち探検」

問い合わせ先：浜小学校（06-6422-4525）

* 幅広い地域住民等の参画により地域全体で未来を担う子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動

こんな活動です

地域の学校、地域も学校 -学校・家庭・地域がひろげる「はまっこ まんまるねっと」-

兵庫県尼崎市		●活動名 浜小学校地域学校協働本部			●関係する学校名 尼崎市立浜小学校	
協働活動開始年度	平成 30 年度	学校運営協議会	指定・設置日 令和3年4月1日設置予定	地域学校協働本部	有	
活動区分	学校支援活動		—	—		
	—		放課後子供教室	—		
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		
	0人			2人		
ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	有	ICT機器活用	無	
	8040人					
参考URL						
●連絡先	尼崎市立浜小学校		☎ 06-6499-1536			



地域学校協働本部会議で、「学校のニーズ」と「地域ができる支援」について話し合っています。

●活動の概要・経緯
平成30年度に地域学校協働本部を設置し、PTA、学校支援ボランティア、主任児童委員、地域団体の方々が集まり、年3回以上の地域学校協働本部会議を開催するとともに、定期的に発行している「コーディネーター通信」で会議の内容を紹介している。
本部の設置前から、図書ボランティアや見守り活動が行われていたが、本部の設置後は各ボランティアの活動に留まらず、学校の目標「心豊かな子どもを育てる」を地域と共有し、校長が発信する「運営方針」や「育てたい子ども像」を地域が理解した上で、学校が求める支援と地域としてできる支援をすり合わせながら、地域全体で学校の思いに寄り添って活動を行なっている。
具体的な教育活動の支援としては、生命の大切さに向き合う人権学習や職業の体験学習等の子どもの心の成長に繋がる様々な活動が展開されている。

●活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ①図書ボランティアは図書室の環境整備のみならず、学校の教育ニーズを理解し、読み聞かせ、大型紙芝居に取り組んでいる。
- ②「心と命を大切にしよう」という学校の教育ニーズに応え、地域協働活動推進員がコーディネートし、「パラスポーツ選手による講義」「体験・赤ちゃんと生命の授業」等を実施。
- ③校区内における歩道橋及び周辺の大規模工事により通学路を変更した際は、子どもたちの安全確保を第一に、地域学校協働本部で安全策を検討するとともに地域の方々による登下校の見守り体制の強化に取り組んでいる。

【実施に当たっての工夫】

学校長と地域学校協働活動推進員を核として、地域学校協働本部会議で「子どもたちのために何ができるのか」を念頭に話し合いを進めている。また、地域学校協働活動推進員が「コーディネーター通信 はまっこ まんまるねっと」を発行し、会議の内容や地域学校協働活動について地域に発信し、広く活動を周知することにより、認知度を高め、協力者の増加につなげている。

【関係機関・団体等との連携状況】

学校行事等への支援は、PTAと取組方針を共有し、連携して行っている。また、市長部局の小田地域課に配置されている小学校区担当職員と連携し、地域人材や地域活動団体の紹介、連携について協力を得ている。

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

- ①地域の方々为学校や子どもに対する支援を体験することで子どもたちと関わる喜びを感じ、貢献したいという意識が高まるとともに、地域の方々同士のつながりも生まれている。
- ②地域学校協働活動推進員が学校の「まち探検」の授業において、探検先としての受入れを地域の企業・事業者呼びかけを行うことで探検先が増え、バラエティに富んだものとなり、受入れ企業・事業者も学校や地域の子どもの関心を高め、地域学校協働活動に対する理解を深めている。

●その他

地域の企業の協力を得て「まち探検」や「キャリア教育」を実施したことで、子どもたちと企業の方が挨拶を交わすようになるとともに、子どもたちの職業観や地元愛の醸成に繋がっている。企業からも「今後も子どもの学習に協力したい」という声があがっている。



「まち探検」地域の企業に訪問



「キャリア教育」